

ハム・キラー MODEL-8650

【概要】

信号を伝送する際にしばしば生ずる電源ハムの誘導は、シールドグランドを浮かした平衡伝送や1点アースなどのテクニックで対処している場合が多くあります。

しかし、誘導ハムのインピーダンスが極めて低い場合は、1点アースには限界があり、各々の機器間に流れる電流も大きく(数アンペアにも及ぶ事がある)接地電位差による電源ハムの誘導が問題になります。

MODEL-8650は信号ラインの伝送特性を損なうことなく、シールド線の外皮に誘導される、電源ハムを大幅に減衰させることができます。

信号ラインは同軸ケーブルのみですから、伝送周波数特性は100MHz/-3dBと極めて広帯域な特性です。

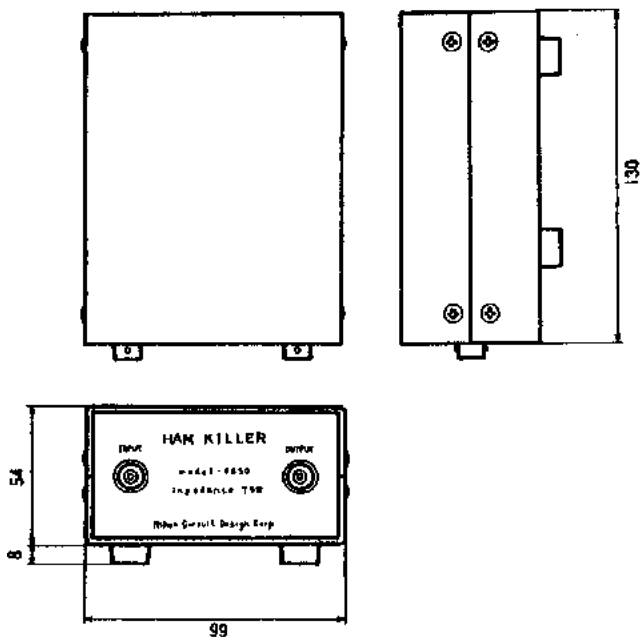
MODEL-8650は単に電源ハムの除去以外にサイリスタ・ノイズなどの、高周波ノイズ除去に効果を発揮します。

【主な用途】

1. 長距離信号伝送における誘導ハム対策
2. 映像信号伝送における接地間電位差による誘導ハム対策
3. 強電磁場における誘導雑音対策
4. 接地間電位によるノイズ対策
5. 1点アースをできない環境での電源ハム対策

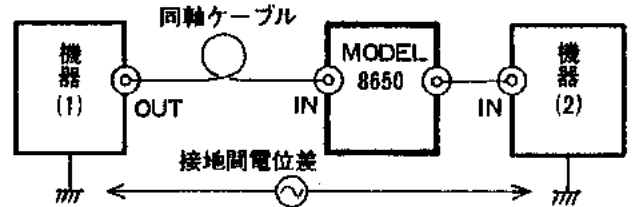
【主な規格】

- | | |
|----------------|--|
| 1. 伝送特性インピーダンス | 75Ω |
| 2. 伝送周波数特性 | DC-100MHz (-3dB) |
| 3. 最大入力レベル | 20dBm以下 |
| 4. 入出力コネクタ | BNC |
| 5. 電源ハム除去能力 | 50Hzにて40dB以上
($i = 2\text{Arms}$, $R = 0.5\Omega$) |
| 6. 高周波ノイズ除去能力 | 100kHzにて40dB以上 |
| 7. 外形寸法 | 130×99×54mm (突起物を除く) |



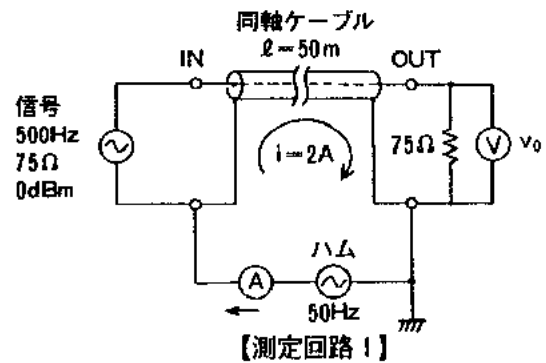
【使用方法】

機器の入力回路と直列に挿入しますが、入力信号の接地に完全に行って下さい。入力コネクタの接地が浮いている場合は、フレームグランドまたは信号グランドに落ち、接地インピーダンスを極力下げて下さい。もし接地インピーダンスが高いとよい効果が得られません。(接地間電位差による誘導信号を本器のインピーダンスで分圧するため)

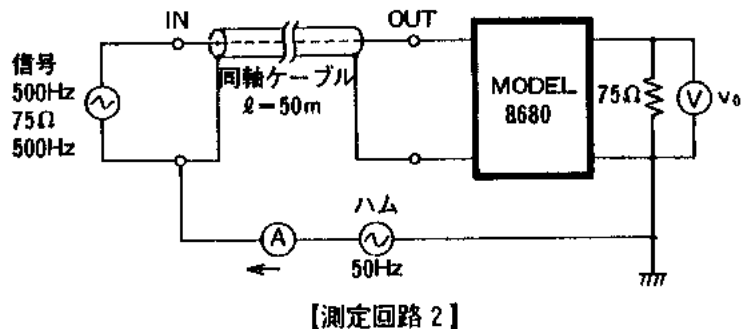


【基本的な接続方法】

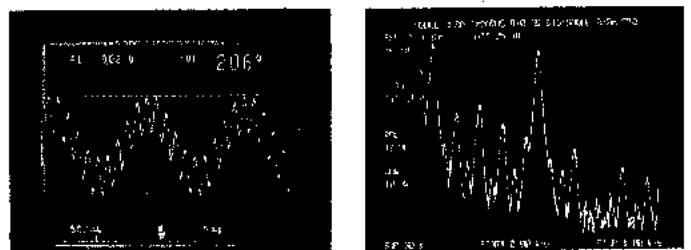
【測定回路】 本器の電気的特性は、下記の測定回路にて測定致します。



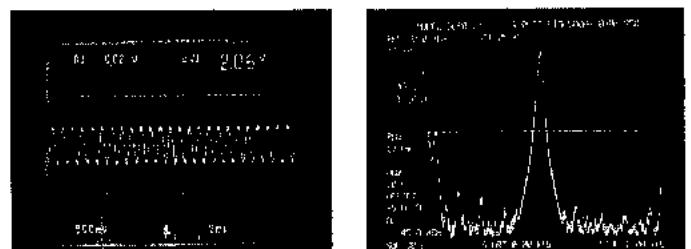
【測定回路1】



【測定回路2】



(信号よりハムが大きい状態)



(8650を挿入)

【代表的な特性例】